

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 (ここえる)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			人数的には大丈夫だが、体が大きくなってきた子が多くなってきた。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		1	現時点では、バリアフリーの必要性はない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			毎日のミーティングで、振り返りが行われている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			アンケートを基に保護者の方のお考えを知る事が出来ている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ここえるのホームページに自己評価の結果を公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			法人内で順次行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			研修ソフトで、一通りの研修をしている。毎日行うミーティング実施、適時研修に参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			寄り添う姿勢を意識し、日々の変化を記録して検証して計画に反映させている。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			一人ひとりのお子様の発達状況に応じた対応を行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			会議などを通して、職員全員で共有し、プログラムをたてている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			子供のニーズに合わせて工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			休日、長期休暇は時間も長い為、外遊びや公共の体育館を借りて活動することもある。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			一人ひとりの目標に沿って、職員全員の意見を出し合い、集団活動の内容を検討し、実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			支援終了後、職員各自でその日を振り返る作業をしている。(記入) 翌日のミーティングにおいて、その反省や気づきなどを発言、全員で共有。当日の注意事項等について、確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	⑱	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			モニタリングの定期化努力している。保護者との面談を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5			ガイドラインに沿った事業実施を基本の考え方にして、支援に努める。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			その子供に精通した、最もふさわしいものが参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			担任との連絡、学校行事の確認、下校時刻の変更等、充分に出来ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			対象の子供さんの注意事項、緊急時の対処法について、すぐに確認できるようにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		まだ対象となる利用者がいない。（その時がくれば、支援内容等の情報を提供）
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5			公園等、公共の場所では一緒に触れ合えるよう、声掛けをさせていただいている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5			参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳やお迎え時に、子供さんの状況をお伝えしている。また電話対応があった場合も、必ずお子さんの頑張りや成長をお伝えするようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			いつでも相談しやすい環境を提供している。相談に対してその都度、支援を行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に説明を行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者さまが、ちょっとした悩みや心配事を言いやすい立場でいたいと思う。お会いした時には、沢山お話ができるようにしている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1		保護者会等はないが、お迎えが一緒になった時には、子供達の共通情報をお伝えさせていただいている。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情窓口を設置し、契約時に説明をしている。苦情については職員全員で共有し、迅速に対応している。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			保護者、学校に対して、季節ごとに、こころでの活動がわかるように、写真などを入れて作成している。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報の保護は十分に注意を払って、業務に取り組んでいる。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			お子様を理解し、配慮を行いながら業務に取り組んでいる。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			消防避難訓練を行っている。

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			人権、虐待防止の研修を行い、職員に周知するように取り組んでいる。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者の方からの聞き取りを行い対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			事務所内で共有している。